

# 手作りの温かみを

障害福祉事業所「あおば」

## Xマス、えとの置物販売



利用者が手作りしたクリスマス用のオブジェとえとの置物

物とともに販売する。  
け付ける。問い合わせ  
希望者の個別注文も受  
けは、あおば（086-  
275-2074）。（中原由華）

社会福祉法人・旭川

荘が運営する多機能型  
の障害福祉サービス事  
業所「あおば」（岡山  
市北区中原）を利用する

男女8人が、クリス  
マス用の木製オブジエ  
トを作りした。温かみ  
のある作風が人気を集  
めている毎年恒例のグッ  
ズ。今月中に同市内で  
開かれる障害者らの作  
品販売イベントに出品  
する。

絵の具でカラフルに  
彩ったクリスマスツリ  
ーやサンタクロース、  
トナカイの置物など  
を、長方形の台座（縦  
8・5センチ、横16・9セン  
チ）に配した。白い毛糸を  
散らして雪を表現した  
作品もある。台座が6  
・5センチ四方のミニサイ  
ズも用意した。

電動のこぎりや紙や  
スリを使いながら一つ  
一つ丁寧に仕上げた。  
毎年ほぼ売り切れるた  
め、例年より1ヶ月早  
い8月中旬から作業を  
始め、例年の2倍に当  
たる約200個を完成さ  
せた。

神原尚子さん（47）は  
やすりがけを担当し  
た。神原尚子さんは「  
買った人に喜んでも  
なんで制作中の猿の置

らえるよう心を込めて  
作った。今年もきれい  
にでき良かった」と  
満足そう。

1個500円～千円  
で、これまでに県内の  
小学校や保育園、幼稚  
園でのイベントで販売  
した。今後は、16日に  
旭川荘（岡山市北区祇  
園）、17日にひらた旭  
川荘（同平田）で開か  
れる利用者らの作品

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。